

Bullitt Satellite Messagingアプリでメッセージを送信する

- メッセージの作成を開始するには  をタップします。
- メッセージを送信したい連絡先を選択します。
- メッセージを入力するためのボックスをタップし、メッセージを作成します。
- メッセージに場所情報を含めるには  を選択します。

JP

メッセージは140文字までです。メッセージを入力すると、文字数が増えるにつれて  がゆっくり青色に変わります。文字数制限を超えると、文字とメッセージ内の文字が赤くなります。

注意: アプリはできる限りモバイルネットワークまたはWi-Fi経由でメッセージを送信します。メッセージが衛星経由で送信/受信された場合、オレンジ色の三角形でマークされます。

重要な注意: 衛星経由で送信または受信されたメッセージは、月間割り当てから差し引かれます。

チェックイン

チェックイン機能を使用すると、事前に定義されたメッセージを選択した連絡先に迅速に送信できます。これを使用するには、まずこれらのメッセージを送信する連絡先を選択する必要があります。Bullitt Satellite Messengerアプリで次の手順を実行します:

-  をタップして、[設定] > [チェックイン]に移動します。
- 連絡先を追加します。
- チェックインメッセージとして自動的に送信したいメッセージを選択します。

SOS

JP

Aarmor 23 UltraのSOS機能の利用は、極めて深刻で命に関わる状況に対してのみ予約されるべきです。この機能をアクティブ化すると、アラート信号が直接グローバルな応答センターに送信され、該当する緊急対応者に通知される可能性があります。該当者には、地元の法執行機関、ハイウェイパトロール、沿岸警備隊、または捜索救助チームが含まれ、これはあなたのGPSの位置と個人情報に基づいています。

重要な注意：SOSメッセージの不適切な使用または虚偽の使用は、追加の、おそらく重大な責任の請求を生じる可能性があります。

SOSの送信

SOSは2つの方法で送信できます。 • フォンの上部にある物理的な赤いキーを5秒間押し続けます。 • アプリでSOSをタップし、その後画面に表示されたSOSアイコンを3秒間押し続けます。

一度アクティブ化されると、SOS応答センターにはあなたが助けが必要であることと、あなたの位置が通知されます。その後、あなたは状況に関する応答センターにより多くの文脈を提供する一連の質問に答えるように促されます。これらを完了できない場合でも、SOSアラートには依然として対応されます。応答センターは、あなたの状況についてさらに情報を収集するために双方向のチャットを試みます。再び、これに回答できない場合でも、SOSアラートは応答センターによって管理されます。

SOSのキャンセル

SOSメッセージを誤って送信した場合は、アプリでXを押すことでキャンセルできます。

[JP]安全に関する情報

携帯電話を安全に使用できるように、この安全に関する情報を慎重にお読みください。

JP

1. 子供：子供や携帯電話には十分注意してください。電話には多くのリムーバブル部品が含まれていとお様が電話の近くにいる場合は特に注意してください。携帯電話には、飲み込んだり窒息したりするウィジェットが含まれています。お使いの携帯電話にカメラや照明装置が装備されている場合は、子供や動物の近くで使用しないでください。
2. 聴覚：軽量ヘッドフォンやイヤホンを長時間使用すると、聴力が損なわれることがあります。音量をできる限り低く抑えて音楽や会話を聴く。長時間の使用は避けてください。
3. 運転：運転するときは注意してください。事故のリスクを最小限に抑えるために、運転には常に注意が必要です。携帯電話を使用すると、運転手の気を散らして事故を引き起こす可能性があります。運転中に携帯電話の使用に関する地域の規制や法律を遵守しなければなりません。運転中は携帯電話を使用できません。ハンズフリーキットは、代替ソリューションとはみなされません。
フライト：飛行中に電話をオフにします。飛行機に乗っているとき (GSM + Bluetooth) は、電話機の電源を切ってください。
4. 病院：医療機器の近くで携帯電話の電源を切ってください。
携帯電話を医療用具の近くに置くと干渉が発生する可能性があり、非常に危険です。病院や治療センターからの指示や警告に従わなければなりません。サービスステーションで電話を切ることを忘れないでください。燃料が近くにあるガソリンスタンドの近くでは、本装置を使用しないでください。プロのガレージで携帯電話を使用するのは危険です。
5. 電子インプラントおよびペースメーカー：ユーザがペースメーカーを装着しているとき、または電子インプラントを装備しているときは、予防措置としてインプラントの反対側に携帯電話を埋め込む必要があります。お使いの携帯電話がペースメーカーに干渉を引き起こしていることに気がついたら、すぐに電源を切って、ペースメーカーの製造元に連絡して、対処方法を聞いてください。

6. 火災の危険：ラジエータや調理器具などの熱源の近くには置かないでください。火災の危険があるため、可燃物の近くで電話を充電しないでください。

7. 液体との接触：液体に触れたり、濡れた手で触れたりしないでください。水による損傷は不可逆的です。

8. Ulefone 承認アクセサリのみを使用してください。不正なアクセサリを使用すると、電話が破損したり、セキュリティ上のリスクが発生する可能性があります。

9. バッテリーまたは充電器を破壊しないでください。損傷したバッテリーや充電器を使用しないでください。バッテリーは磁気的なものから遠ざけてください。後者はバッテリーの正と負の端子間を短絡させ、バッテリーや電話機に永久的な損傷を与える可能性があります。一般的には、バッテリーを極端に高温または低温（0℃以下または45℃以上）にさらさないでください。温度差によってバッテリーの自律性と寿命が低下することがあります。

10. 振動と衝撃：電話機を慎重に取り扱い、使用してください。電話機を保護する：衝撃や衝撃は携帯電話に損傷を与える可能性があります。電話機の一部の部品はガラス製で、電話機が落下したり重大な影響を受けると破損する可能性があります。電話を落とさないようにしてください。鋭利なもので画面に触れないでください。

11. 電気ショック：電気ショックの危険性が非常に高いため、電話機を分解しないでください。

12. メンテナンス：携帯電話を清掃する場合は、乾いた布（ベンジンやアルコールなどの溶剤は使用しないでください）を使用してください。

13. 通気の良い場所に携帯電話を置きます。デバイスが柔らかな場所に置かれているときは、デバイスを充電しないでください。

14. 磁気ストライプの損傷：磁気ストライプのデータが損傷する可能性があるため、電話機をクレジットカードから離してください。

あきらめる

1. 本来以外の付属品（ヘッドフォンチャージャーなど）を使用すると、電話機とアクセサリの間に互換性がなくなり、性能が低下し、誤動作する可能性がある場合、当社はいかなる損害についても責任を負いません。
2. 使用者マニュアルには一般的な概要のみが記載されているため、携帯電話の仕様および機能はこのユーザーマニュアルの仕様および機能と異なる場合があります。
3. 工場出荷前に、携帯電話の仕様や機能が正常であることを確認しました。人為的ではない、製造上の損傷や欠陥がある場合、保証カードの条件に従ってください。
4. 携帯電話の機能が通信事業者の機能およびサービスに関連している場合、これらの機能は通信事業者に適用される利用規約に従います。
5. お使いの携帯電話には仕様や機能の制限があります。これらの制限は、損傷や欠陥、製造者の損害とはみなされません。目的や機能に合わせてお使いください。
6. 不適切な使用による携帯の損傷は「例えば、誤った密閉ポートや説明を無視されるとか」保証の対象外です。

【通信会社】

弊社のスマホは今日本側のドコモ、イオンモバイル、LINEモバイル、yモバイル、ワイモバイル OCNモバイルなどを使用しますが、ソフトバンクとauのバンドを対応してけれども、地方の区別為に信号がちょっと弱いですが、購入する前に地方の通信会社に相関バンドを確認してよろしく願います。

【製品保証】

Ulefone携帯電話を購入するならば、30日間無理由で返品交換を保証しております。一年間の保証もある。カスタマーサポートはアフターサービスと技術サポートを提供しています。

JP

CE Warning

1. Use carefully with the earphone may be possible excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss.

2. CAUTION:
RISK OF EXPLOSION IF BATTERY IS REPLACED BY AN
INCORRECT TYPE. DISPOSE OF USED BATTERIES
ACCORDING TO THE INSTRUCTIONS.

3. The product shall only be connected to a USB interface
of version USB2.0.

4. Adapter shall be installed near the equipment and
shall be easily accessible.

5. Operation temperature: -10~40°C

6. The plug considered as disconnect device of adapter.

7. SAR:
The device complies with RF specifications when the
device is used at 5mm from your body (SAR limit 2.0W/Kg),
The device is in compliance with the requirements.

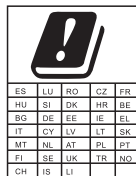


This information has to be presented in such a way that
the user can readily understand it. Typically, this will
necessitate translation into every local language
(required by national consumer laws) of the markets
where the equipment is intended to be sold. Illustrations,
pictograms and using international abbreviations for
country names may help reduce the need for translation.

Restrictions in the 5 GHz band:

According to Article 10 (10) of Directive 2014/53/EU, the packaging shows that this radio equipment will be subject to some restrictions when placed on the market in Belgium (BE), Bulgaria (BG), the Czech Republic (CZ), Denmark (DK), Germany (DE), Estonia (EE), Ireland (IE), Greece (EL), Spain (ES), France (FR), Croatia (HR), Italy (IT), Cyprus (CY), Latvia (LV), Lithuania (LT), Luxembourg (LU), Hungary (HU), Malta (MT), Netherlands (NL), Austria (AT), Poland (PL), Portugal (PT), Romania (RO), Slovenia (SI), Slovakia (SK), Finland (FI), Sweden (SE), the United Kingdom (UK), Turkey (TR), Norway (NO), Switzerland (CH), Iceland (IS), and Liechtenstein (LI).

The WLAN function for this device is restricted to indoor use only when operating in the 5150 to 5250 MHz frequency range.



RF Specification:

Function	Operation Frequency	Max RF output power:	Limit
BLE	2402MHz~2480MHz	3.52 dBm	20 dBm.
BT(BR+EDR)	2402MHz~2480MHz	9.39 dBm	20 dBm.
WIFI 802.11b/g/ n(HT20/40)	802.11b/g/n(20MHz): 2412~2472MHz; 802.11n(40MHz):2422~2462MHz	15.99 dBm	20 dBm.
Wi-Fi 5.2G(802.11a/n20/n40/ac20/ac4 0/ac80)	802.11a/ n20/ac20:5180MHz~5240MHz 802.11 n40/ac40:5190MHz~5230MHz 802.11 ac80:5210MHz	11.65 dBm	23 dBm.
Wi-Fi 5.8G(802.11a/n20/n40/ac20/ac4 0/ac80)	802.11a/ n20/ac20:5745MHz~5825MHz 802.11 n40/ac40:5755MHz~5795MHz 802.11 ac80:57750MHz	11.16 dBm	23 dBm.
GSM/GPRS/EGPRS 900	TX(Uplink):880M-915MHZ; RX(Downlink):925M-960MHZ	33.79 dBm	class 4 (33±3dBm)
GSM/GPRS/EGPRS 1800	TX(Uplink):1710M-1785MHZ; RX(Downlink):1805M-1880MHZ	30.62 dBm	class 1 (30±3dBm)
WCDMA B1	TX(Uplink):1920-1980MHz; RX(Downlink):2110-2170MHz	23.68 dBm	24 (dBm) +1,7/-3,7 (dB)
WCDMA B8	TX(Uplink): 880-915MHz; RX(Downlink):925-960MHz	24.55 dBm	24 (dBm) +1,7/-3,7 (dB)
LTE FDD B1	TX(Uplink):1920-1980MHz; RX(Downlink):2110-2170MHz	23.45dBm	23(dBm) ±2(dB)
LTE FDD B3	TX(Uplink) :1710-1785MHz; RX(Downlink):1805-1880MHz	23.85 dBm	23(dBm) ±2(dB)
LTE FDD B7	TX(Uplink) :2500-2570MHz; RX(Downlink):2620-2690MHz	23.43 dBm	23(dBm) ±2(dB)
LTE FDD B8	TX(Uplink): 880MHz to 915 MHz RX(Downlink): 925 MHz to 960 MHz	24.11 dBm	23(dBm) ±2(dB)
LTE FDD B20	TX(Uplink): 832MHz~862MHz; RX(Downlink):791MHz~821MHz	24.53 dBm	23(dBm) ±2(dB)
LTE FDD B28	TX(Uplink): 703 MHz to 748MHz RX(Downlink): 758 MHz to 803 MHz	24.34 dBm	23(dBm) ±2(dB)
LTE TDD B38	Uplink & Downlink: 2570 MHz to 2620 MHz	23.98 dBm	23(dBm) ±2(dB)
LTE TDD B40	Uplink & Downlink: 2300 MHz to 2400 MHz	22.91 dBm	23(dBm) ±2(dB)
NR FDD n1:	Uplink: 1920 MHz to 1980MHz Downlink: 2110 MHz to 2170 MHz	22.34 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR FDD n3:	Uplink: 1710 MHz to 1785 MHz Downlink: 1805 MHz to 1880 MHz	22.87 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR FDD n7:	Uplink: 2500 MHz to 2570 MHz Downlink: 2620 MHz to 2690 MHz	23.83 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR FDD n8:	Uplink: 880 MHz to 915 MHz Downlink: 925 MHz to 960 MHz	24.71 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR FDD n28:	Uplink: 703 MHz to 748 MHz Downlink: 758 MHz to 803 MHz	25.09 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR TDD n38:	Uplink & Downlink: 2570 MHz to 2620 MHz	21.42 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR TDD n40:	Uplink & Downlink: 2300 MHz to 2400 MHz	22.97 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR TDD n77:	Uplink & Downlink: 3300 MHz to 4200 MHz	25.98 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NR TDD n78	Uplink & Downlink: 3300 MHz to 3800 MHz	24.71 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
EN DC_1A_n38A	Band 1: TX(Uplink):1920-1980MHz; RX(Downlink):2110-2170MHz	22.6 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)

	n38:Uplink & Downlink: 2570 MHz to 2620 MHz		
EN DC_1A_n78A	Band 1: TX(Uplink):1920-1980MHz; RX(Downlink):2110-2170MHz n78: Uplink & Downlink: 3300 MHz – 3800 MHz	25.52 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
EN DC_3A_n78A	Band 3: TX(Uplink) :1710-1785MHz; RX(Downlink):1805-1880MHz n78: Uplink & Downlink: 3300 MHz – 3800 MHz	25.86 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
EN DC_8A_n78A	Band 8: TX(Uplink): 880MHz to 915 MHz RX(Downlink): 925 MHz to 960 MHz n78: Uplink & Downlink: 3300 MHz – 3800 MHz	25.6 dBm	23(dBm) +3,0/-4.0 (dB)
NFC	13.56MHz	-25.39 dBuA/10m	60 dBuA/10m
FM	Rx(Downlink): 87.5MHz~108MHz	--	--
GPS	Rx(Downlink): 1.57542GHz	--	--
NTN B24	TX: 1626.7MHz-1660.4MHz RX:1525.2MHz-1558.9MHz	--	--
NTN B255	TX: 1626.7MHz-1660.4MHz RX:1525.2MHz-1558.9MHz	--	--
NTN B256	TX: 1980MHz-2010MHz RX:2170MHz-2200MHz	--	--

FCC Caution

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This Product meets the government's requirements for exposure to radio waves. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons regardless of age or health.

FCC RF Exposure Information and Statement the SAR limit of USA (FCC) is 1.6 W/kg averaged over one gram of this Device GQ5005 (FCC ID: 2AOWK-5005AF1) has been tested against this SAR limit. SAR information on this can be viewed on-line at <http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/>. Please use the device FCC ID number for search. This device was tested for typical operations 15 mm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, 15mm separation distance should be maintained to the user's bodies

NOTE:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radiofrequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

© Bullitt Group Limited or its affiliates. All Rights Reserved. All trademarks, trade names, product names, trade dress and logos are the property of their respective owners and may not be used without such owner's permission. Any rights not expressly granted herein are reserved.

Ulefone ®
All Rights Reserved

The information contained herein is subject to change without notice. The only warranties for Ulefone products and services are set forth in the express warranty statements accompanying such products and services.

Nothing herein should be construed as constituting an additional warranty. Ulefone shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein.

Shenzhen Gotron Electronic CO., LTD.
Address: Floor 7, Building A, Block 1, Anhongji
Tianyao Plaza, Longhua District, Shenzhen City,
Guangdong Province China
Service Center
Email : service@ulefone.com





Follow us on Facebook

www.ulefone.com